

# 「地域の力を結集して」

## 自律的な地域運営の仕組み(地域活動協議会)

### 「地域活動協議会」とは・・・

おおむね小学校区(平野区では各連合振興町会)を基本として、その地域の住民や働いている方などたくさんの方が幅広く参加し、民主的で開かれた組織運営と会計の透明性を確保しながら、話し合い、地域課題の解決に取り組む、自律的な地域運営の仕組みです。

### どうして地域活動協議会なの?

少子高齢化の進展など地域コミュニティを取り巻くさまざまな環境変化・社会動向の変化によって、「人と人とのつながりの希薄化」や「地域活動の担い手不足」など、現在活動されている各団体でも個々では解決が困難な課題がみられるようになってきています。

しかし、「個々では解決できなくても、各団体などがそれぞれの強みを活かし、力をあわせて補えあえば困難な課題も解決できる!」。だから、個々が力をあわせられる仕組み「地域活動協議会」が必要なのです。



### どんな活動をしているの?

- 各地域活動協議会では、地域のさまざまな団体が相互に協力して活動を行い、より多くの住民が参加しながら、
- 地域の防犯・防災に関すること
  - 地域福祉や健康づくりに関すること
  - 子ども、青少年の健全育成や非行防止に関すること
  - 環境美化に関すること
  - 文化、スポーツに関すること
  - その他目的の達成に必要な事項に関すること
- など、鋭意取り組んでいます。

### 地域活動協議会に期待される効果

- 「わがまち」のため地域住民同士が話し合い、「地域をこうしたい」という思いの実現(自律的な地域運営)
- 地域各団体の活動の重なりや偏りをなくするため、相互の日程や活動内容の調整
- さまざまな活動主体の連携による幅広い住民参加の場と新たな担い手の発掘

### 地域活動協議会を通じて平野区がめざすもの

地域の力を結集し地域の課題を区役所・企業・NPOなどと協働して解決していくことにより、『人と人がつながり支えあうまち ことどもから高齢者まですべての人の笑顔が輝くまち「ひらの」の実現』をめざしています!

## 平野区での地域活動協議会の状況

平野区においては、21の地域で地域活動協議会が設立され、参画している団体間で手を取りあい、活動の輪が広がっています!

**地域のお祭り**

**文化・スポーツに関する活動**

**福祉に関する活動**

**防犯の活動**

**防災の活動**

**子ども・青少年に関する活動**

**世代間交流**

**設立準備会**

**同じテーブルでまちの将来像や地域課題を共有**

**多様な協働により課題を解決**

連合振興町会等の地域団体

企業 NPO

福祉施設 病院

行政 関係機関

学校 PTA

青少年指導員 青少年福祉委員 子ども会

地域住民

運営委員会・役員会